ゆっくり急いで日々発見

子育て日記『一蓮成長』

三兄弟は大きくなるにつれて個性が出てきました。

長男の蓮（中２）はアウトドアにあまり興味がありません。キャンプよりホテルに泊まりたい。料理に興味があるのか、タルト作りを頑張ります。一日中独りで遊べるタイプ。

次男の龍（小６）は勉強、児童会長、ドッジボールのキャプテン、料理にアウトドアとなんでもやりますし、活躍します。家族の性質に合わせた対応で、トラブル回避。売られたケンカも受け流します。独りでも集団でも遊べるタイプ。

三男の豪（小３）はガッチリムチムチ。みんなの愛を受け止めます。家の中では誰よりも主張が強い！怒ると理屈っぽいところに父のＤＮＡを感じます。独りじゃ遊べないタイプ。

三兄弟の成長はうれしい反面、ちょっとした嘘をつくようになって困ることもあります。

大事に保管していたアイス（ハーゲンダッツの棒のやつ）を食べたの誰ですか？ソファーの裏にゴミが落ちている（証拠処理が甘い）のが手掛かりか・・・

レオナンデスがLINEスタンプになりました!!

中西レオのイメージキャラクターであるレオナンデスは2007年から活躍しています。

（某テレビ番組よりも４年早くデビューしています）

政治家を身近に感じてほしくて、大学生に描いてもらったのがはじまりです。活躍の場を広げるために、妻の手でスタンプになりました。有料ですが、探してみてください。

中西礼皇プロフィール・経歴

1979年８月17日生（43歳）　Ｏ型　しし座

○神戸学院大学法学部法律学科卒

○在学中に官民複数のビジネスプランコンテストで入賞
　→バイクイベントコンサルタントを起業

○明石港たこフェリー乗り場で「アイラブたこ焼き」、「レストランたこたこ亭」をオープン

○27歳から明石市議会議員３期12年
　明石地域振興開発株式会社（アスピア明石）の経営、中小企業・商店街の活性化や起業促進といった経済活性化の取り組みや、石ケ谷墓園の管理費問題、給食の牛乳なし日の設定などの賛否が分かれる課題に取り組んできた。また、バイク・自転車を活かした街づくり、学校図書館の充実、ふるさと納税の活用、などは誰よりも力を入れてきた自信を持つ。

○2019年の県議選で落選→政治活動継続中！

○家族：妻と三人の息子（中2、小6、小3）

○趣味：キャンプ、たき火、魚釣り

○特技：餅つき（返す方）、街頭演説

【最近の読書→書評に挑戦】

○「**首都感染**」（高嶋哲夫）
2010年頃の小説だが、コロナが上陸したときの日本を予言していたかのような内容。ハラハラするけど、ちょっと冗長。

○「**突然、僕は殺人犯にされた**」（スマイリーキクチ）
ネットで身に覚えのない殺人事件の犯人だと書き込まれた芸人さんの闘いの記録。恐ろしくて、不快で、気の毒。なぜ、これほどの苦労を背負わされなければならないのか。ネット社会への警鐘として必読。

○「**スマホ脳**」（アンデシュ・ハンセン/久山葉子）
わかっている、と思っていたけどわかってなかったスマホのこと。無意識でもスマホが脳に影響を与えているので、意識して距離を取らねばなりません。スマホを操作しながら、操作されていたかも。

○「**どうしても頑張れない人たち**」（宮口幸治）
“ケーキの切れない非行少年たち”の続編。
支援が必要な“普通の人”の苦悩を理解し、粘り強く支援することの大切さが書かれている。諦めずに、見捨てずに、イラつかずに。それが難しいねん。

□■終わりに～拝啓読者さま～■□

レオナンデス通信をご覧いただきありがとうございます。

明石市の現状について市民から多様な感想をいただきます。「すごく良いらしいね」、「子供ばっかり優遇されてる」、「本当にそんな上手いことといってるの？」など。

いつからでしょうか、私は市の発表が信じられなくなっています。グラフの目盛りをいじってみたり、駅前の通行量を工事の時期と比較して大きく増えたように見せたり、タレントが無料で観光大使になってくれた、と言いながら毎回１５０万円近く支払っていたり。国だって統計の数字をいじったり、公文書を改ざんしたりしていますが、国民・市民がこれを見破るのは難しいものです。

それを市民の代わりに鋭く見るのが議員・議会の役目です。ところが、今の明石の議員・議会はおとなしすぎると感じます。

人気のある市長に鋭く指摘をすると、市内外から凄まじいバッシングを受けます。それでも正しいことを主張しなくては、役割は果たせませんね。

中西礼皇

発行：中西レオ応援団
〒673-0844 明石市東野町1970-4
reo@nakanishireo.com
LINE